

事業所名

こども発達支援&放課後等デイサービス growroom

支援プログラム

作成日

令和7年

2月

22日

法人（事業所）理念		学齢期にある発達障がい児に対し遊びや文化活動などを通して集団活動や社会適応の訓練、基礎的な育成指導等を目的とします。子どもがしたい遊びの中に、その子どもが抱える問題や原因を解決する要素を取り入れた療育ができる様にと、スタッフ一同、私たちができることは何かを常に考え、子どもやご家族の方と共に成長していけたらと考えます。							
支援方針		事業所は、利用者が日常生活における基本的動作及び知識技能を習得し、集団生活に適応することができるよう、利用者の身体及び精神の状況並集団生活に適応することができるよう、利用者の身体及び精神の状況並びにその置かれている環境に応じて適切かつ効果的な指導及び訓練を行うものとします。							
営業時間		9時	0分	から	18時	0分	まで	送迎実施の有無	なし
支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	身体の活動を通して自己の認識を高めることを支援していきます。 自己の認識により自分の体や心を意識することで行動や気持ちのコントロールができ健康的な生活を送ることにつながっていきます。							
	運動・感覚	登る・運ぶ・引っ張るなどの身体に負荷のかかる運動から今、自分が運動をしているという感覚（運動主体感）を高めます。 運動主体感を高めることで、自己の認識を高めることができます。							
	認知・行動	手指による物の探索行動から形態の認知・ジャングルジムやボルダリングなどの移動行動から空間の認知を促し、後々の文字の認識や算数などの学習の基礎を作っていきます。							
	言語 コミュニケーション	形態の認識や道具の操作から名詞の理解・身体操作から動詞の使用・順序立ての活動から文法操作につなげていきます。 また、発音が明瞭になるように構音動作の訓練も行います。							
	人間関係 社会性	共同で物を作成する課題などから社会性を育みます。 また口頭指示による他者の操作（目隠しをしている人を言葉で誘導する課題など）の経験から自己と他者の違いに気づき人間関係の基礎を作っていきます。							
家族支援		子育てに関する困りごとに対して相談援助を行います。また、療育場面を見学していただくことでお子様の成長を共有していきます。				移行支援		必要に応じて園や学校と連携し情報共有を行いながら、生活や支援の充実を目指します。保育所等訪問支援も行っております。	
地域支援・地域連携		他事業所や医療機関と情報共有を行いながら支援を進めていきます。				職員の質の向上		定期的に研修を行い、お子様の理解や療育の質の向上へ繋げていきます。 また、他事業所と合同での研修も積極的に行っています。	
主な行事等		夏祭りやクリスマスイベントなど。避難訓練も定期的に行っています。							